

※以下の内容を記入し、5日以内に、メールに添付の上、事務局（ challenge@rt-tsukuba.jp ）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 本走行の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 本走行 2014/ 11/16 (日)

ロボット No.: 1429-01

ロボット名: RDC α

チーム名: 千葉工業大学 ロボット設計・制御研 記載責任者: 日下部和明

研究室

[1]本走行前後の実施走行について

1 実験の目的

自律でロボットがどの程度走行できるかの確認

データ収集

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

教示走行後、自律走行

走行中のオドメトリや URG 等のデータの収集

2.2 実験成果

トライアル区間でコースアウトする事が多かった

トライアル区間を出た後は安定して走行し、ゴールする事が出来た

[2]本走行について

1. 設定した目標

全コース完走

2. 本走行の結果

トライアル区間内でコースアウト

3. どこまで目的が達成されたか

ロボットのデータ収集はできた

4. 失敗した場合は、その理由として考えられること

観客をランドマークとして勘違いして自己位置推定を間違ったため

5. その他特記すべきこと、今後の予定など

[3]運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。

この様な貴重な機会を設けて頂き、深く感謝いたしております。